

# 第 84 回パネル討論会

主催:有機合成化学協会中国四国支部

## 「美しい天然物全合成の化学」

日時:11月8日(金)14:40~16:50

場所:高知工科大学 香美キャンパス B101 教室

### コーディネータ趣旨説明

(14:40~14:45)

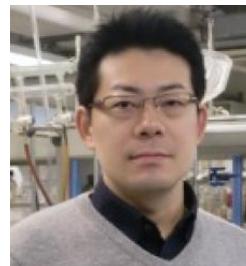
西脇 永敏 (高知工科大学 理工学群)

### パネリスト

(14:45~15:45)

難波 康祐 先生

(徳島大学大学院 医歯薬学研究部・教授)



### 「環境問題に貢献する天然物合成」

(15:50~16:50)

横島 聡 先生

(名古屋大学大学院 創薬科学研究科・教授)



### 「環をつくる:多環式天然物の合成研究」

参加費:無料

問合先:〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口 185

高知工科大学 理工学群

西脇 永敏 (Tel: 0887-53-1051, E-mail: nishiwaki.nagatoshi@kochi-tech.ac.jp)

## 講演内容

**難波 康祐 先生**

(徳島大学大学院 医歯薬学研究部・教授)

**タイトル:環境問題に貢献する天然物合成**

本講演ではイネ科植物が分泌する天然物「ムギネ酸」を基に開発した砂漠肥料 PDMA の開発経緯と実用化への取り組みについて紹介する。また、PDMA 実用化のブレイクスルーをもたらした複雑天然物の全合成研究についても併せて紹介する。

**横島 聡 先生**

(名古屋大学大学院 創薬科学研究科・教授)

**タイトル:環をつくる:多環式天然物の合成研究**

天然物(天然有機化合物)の構造的特徴の一つとして、「複数の環が組み合わさって剛直な骨格を構成している」ことが挙げられる。この特徴は医薬品開発にも有効に働きうるが、「その環構造をいかにして構築するか」は天然物合成の楽しみ(苦しみ)の一つであり、我々の最近の取り組みについて紹介したい。